

## 2017年度（平成29年度）事業計画

1. 意欲的な音楽活動に対する助成 46,860 千円
- 2017年度において国内プロ・オーケストラが行う意欲的な公演に対して、次のとおり助成を実施する。
- 【アフィニス エンブレム】 (8企画 27,000 千円)  
「音楽文化の担い手としてのプロ・オーケストラが主催する、わが国ならびに各楽団が活動の重点を置いている地域にとって意義がある企画」
- 【アフィニス エチケット】 (26企画 13,000 千円)  
「楽団としての成長、発展を目指して企画された意欲的な公演」
- なお、2018年度オーケストラ助成に向けて、所要の募集・選考を行う。
2. 音楽家の研鑽に対する助成
- (1) 「アフィニス夏の音楽祭2017広島」(第29回音楽祭)開催 52,429 千円  
国内プロ・オーケストラ楽団員を対象として、広島市においてセミナー型音楽祭を開催する。広島における最終回の音楽祭に相応しい、開催地の達成感を考慮した企画内容とし、地域における音楽文化の定着を図る。  
なお、2018年度「アフィニス夏の音楽祭2018山形」(第30回音楽祭)開催に向けて、所要の準備を進める。併せて、第31回音楽祭以降の開催地に関する具体的な検討および調整を進める。
- (2) 「アフィニス・アンサンブル・セレクション」(AES) 5,067 千円  
国内プロ・オーケストラ楽団員が行う室内楽演奏活動を支援するため、全国各地での開催を前提として「助成方式によるAES公演」の募集を行い、選考された演奏会に対して助成を実施する。加えて、室内楽活動が一層活性化するよう、フラッグシップ・モデルとして優れた団体を招聘し、JTアートホールアフィニスにおいて「財団主催方式によるAES（特別演奏会）」を年1回実施する。
- (3) 2017年度海外研修助成 6,220 千円  
国内プロ・オーケストラ楽団員に対する募集を行い、選考された2017年度海外研修員（その所属楽団を含む。）に対して、助成を実施する。  
なお、2018年度海外研修員については、2017年度中に所要の募集・選考を行う。
3. 芸術文化に関する調査研究 ( 休止 )